

取扱説明書

MATSUYOSHI マツヨシ電動昇降式ストレッチャー

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。ここに示した事項は安全にお使いいただくことにより、事故を未然に防止するためのものです。

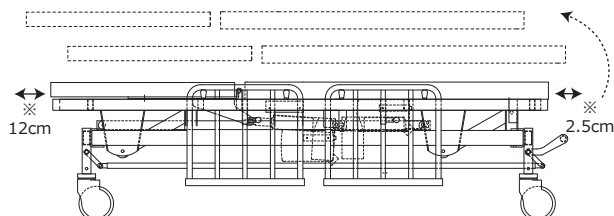
区 分	危険や損害の大きさと切迫の度合い
警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定されます。

警告	本製品を設置する際には、必ず平らでしっかりした床の上に設置してください。傾いた場所に設置しますと本製品が転倒する恐れがあります。
	本製品を昇降させる際は、まわりの人の身体や手足、障害物がないか十分注意してください。本製品に挟まれ、人身事故や物損事故等の原因になります。
	本製品を移動させるときは、高さを最下限まで下げてから移動させてください。転倒して人身事故や物損事故等の原因になります。
	改造や分解修理は絶対にしないでください。事故・けがの原因となります。
	ベッドガードにもたれたり、腰掛けたりしないでください。ベッドガードの破損や転倒する恐れがあります。

注意	150kg 以上の荷重をかけないでください。転倒事故や作動不良となります。
	電源コードや手元スイッチのコードの上に物を置かないでください。コードがきずついて、断線、ショートによる感電や発火の原因になります。
	使用前に各部が正常かつ安全に作動することをご確認ください。
	ゆりみ、がたつき、傾き、音等に常に注意して、点検を行ってください。また少しでも違和感を感じたときはご使用を中止してください。
	コードで脚を引っかけないようにご注意ください。
	昇降を連続して使用するとモーターが加熱してきます。2分以上連続で作動させないでください。
	手元スイッチは押し間違いの無いように、十分注意して操作を行ってください。操作を行う人は回りに十分注意を払い、言葉を掛けてからベッドの動作を行ってください。
	ベッド内部に手足を挟まれる危険性があります。操作中には、周辺に挟まれる危険性のある物、または患者さんなどの人が近づかないよう十分ご注意ください。
	ご使用中に異常な揺れが発生したら、使用を中止し、各部の締め付けボルトの再点検を行ってください。又、改善されない場合は、ご購入代理店にご相談ください。

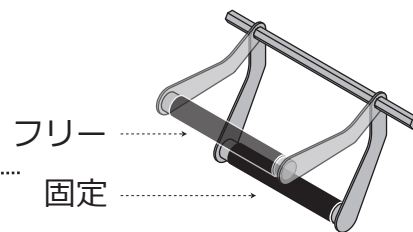
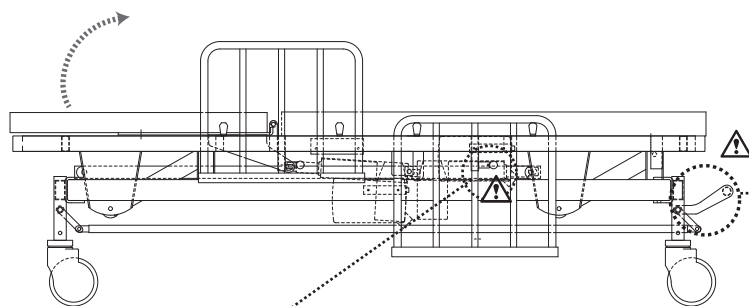
設置方法

● 使用方法と注意事項

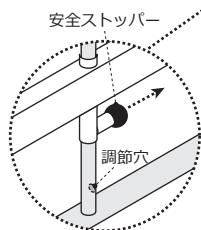


●本製品は垂直に昇降しません。前後に円弧を描きながら昇降しますので、左記可動図の作動範囲（※印）以上を壁、または人から離して設置してください。

各部の名称及び操作方法



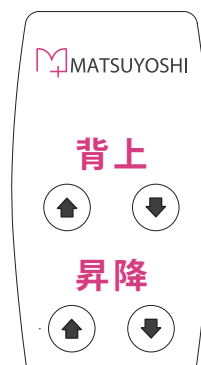
⚠ 手足を挟む危険がございます。レバー以外の所に触れないでください。



【ベッドガードを上げる場合】
ベッドガードを持ち上げてください。
⚠ 安全ストッパーのピンが調節穴に入りロックされていることを、必ず確認してください。

【ベッドガードを下げる場合】
安全ストッパーを引っ張ってください。
ロックが解除されますので、ベッドガードを引き下げてください。

▲: 上昇 ▼: 下降
押している間作動し、離すと停止します。

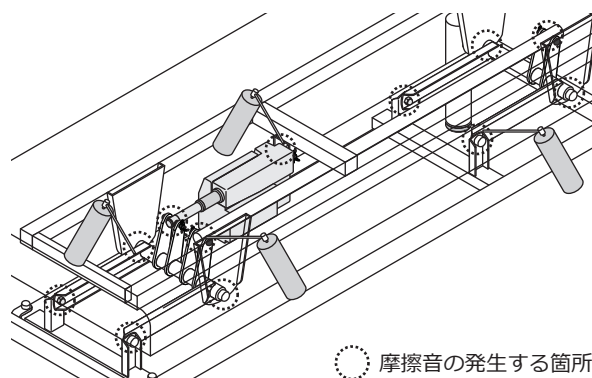


【使用上のご注意】

ベッド内部に手足を挟まれる危険性があります。操作中には、周辺に挟まれる危険性のある物、または患者さんなどの人が近づかないよう十分ご注意ください。

定期メンテナンスのお願い

● 快適にお使いいただくために



○ 摩擦音の発生する箇所

● 市販のグリーススプレーで3ヶ月を目安に可動部分に適量吹き付けてください。
給油を怠ると、がたつきや摩擦音の原因となります。

※回転部分またはボルト部分にグリーススプレーを吹き付けてください。
※グリースを吹き付けた際にグリースの飛散や、垂れて床を汚すおそれがありますので布等をあててご使用ください。
※市販のグリーススプレーは記載の使用方法をよく読んでから取り扱ってください。
※万一摩擦音が発生した場合、給油により軽減しますが、浸透するまでに2、3日かかります。軽減されない場合は、ご購入代理店にお申し付けください。

修理を依頼する前に

● 「故障かな？」と考える前に次の点をお調べください。

症状	ここをお調べください	処置
ベッドが動かない	電源が入らない	充電はされましたか？ 充電をしてください。
	充電電池は古くありませんか？	充電電池の寿命はおよそ3年です。取扱店にご連絡し購入してください。
	電源が入っている	手元スイッチが断線していませんか？ 手元スイッチの交換が必要です。
	連続して昇降操作をしていませんか？	取扱店、または当社にご連絡ください。

【発売元】

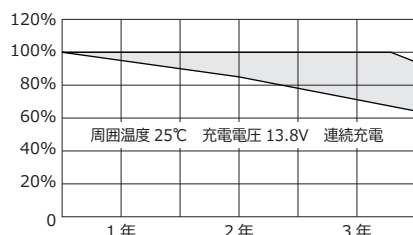
 松吉医科器械株式会社
<https://www.matsuyoshi.co.jp>

モーターの仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力（6000N 負荷時）	MAX：168W / 7A
昇降速度（100kg 荷重時）	上昇：約 29 秒 下降：約 29 秒
最大耐荷重	150kg
手元スイッチコードの長さ	2.3m
電源コードコードの長さ	3.2m

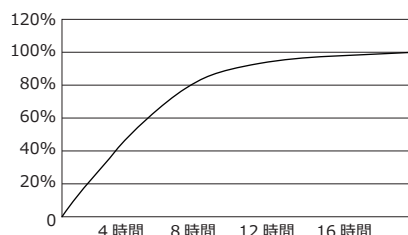
※フル充電（約 6 時間）で約 50 回の昇降が可能です。

バックアップ用バッテリーについて



【バッテリーの寿命について】

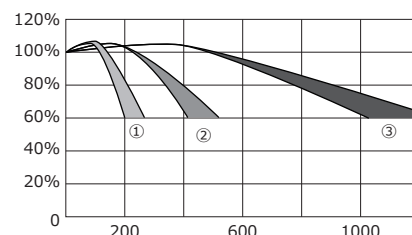
上のグラフは常温（25℃）にて常に充電しバッテリーを使用しない状態（コントロールボックスに接続し、コンセントの電源で使用）でのバッテリー寿命を示します。バッテリーを使用しない状態であっても容量は徐々に減少し、3年経過時には 70% ～ 100% の範囲となります。



【充電に関する情報】

理論的にはバッテリー容量がほとんどない状態からの充電で、バッテリー容量の約 80% に達するには約 6 ～ 9 時間かかります。弊社では満充電にするために 14 時間の充電を推奨しております。満充電にする事で、バッテリーが早く減ることを防ぎます。バッテリーの特性は、内蔵・外付け共に同一です。

BA19 型バッテリー装置の低電圧警報は約 18V で鳴ります。警報が鳴りましたら直ぐに充電してください。バッテリーの寿命を伸ばす為に、警報が鳴らないうちに充電（コントロールボックスをコンセントに接続）し、バッテリーが常に満充電になるように努めてください。



【バッテリーの取扱について】

BA19 型バッテリー装置には密封式鉛蓄電池が使われております。バッテリー放電量（昇降回数）とバッテリー寿命の関係は以下のようになります。

- ①完全に使い切ってから充電をする使い方の場合
バッテリー寿命は約 180 回
- ②半分程度使ってから充電をする使い方の場合
バッテリー寿命は約 400 回
- ③30%程度使ってから充電をする使い方の場合
バッテリー寿命は約 1,100 回

※負荷電流が大きい場合は、バッテリー寿命は上記充放電回数よりも少なくなります。



- バッテリー側面部のLEDランプにて状態（充電中・満充電・充電エラー）が表示されます。



LED 表示	バッテリー状態
黄色点灯	充電中
消灯	満充電
黄色点滅	充電エラー

- バッテリー電圧低下時にブザーによる警報を発報します。

バッテリー電圧低下時には、フットスイッチ操作時にブザーが鳴動します。ブザー鳴動時は速やかにコントロールボックスを電源コンセントに接続し、充電してください。（※充電中でも使用可能です。）

- 未使用状態での保管中も定期的な補充充電が必要です。

鉛蓄電池は保管中も自己放電によって、徐々にその容量は失われますので、以下保管温度と間隔を目安にコントロールボックスを電源コンセントに接続し、充電してください。

保管温度	間隔
20℃未満	9 ヶ月毎
20℃～ 30℃	6 ヶ月毎
30℃～ 40℃	3 ヶ月毎